

先生のためのTeamsマニュアル

2021.9.21更新



会議の役割

右表のとおり。

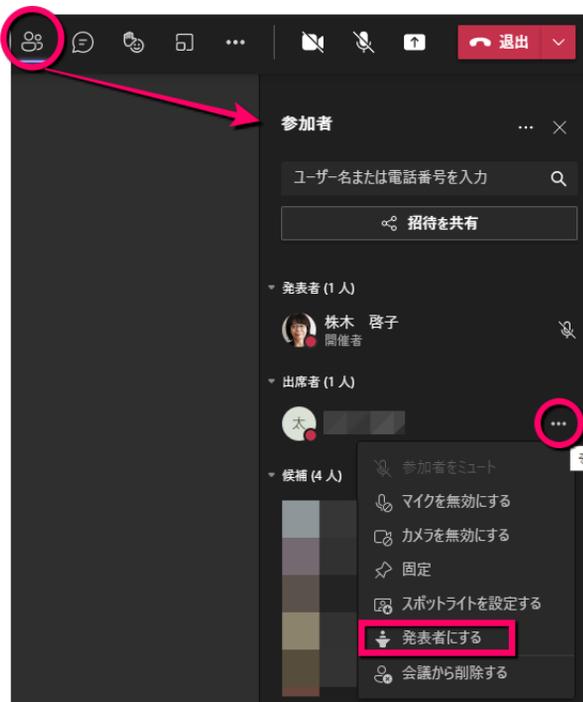
これまで開催者以外の参加者は、「発表者」権限でしたが、デフォルトで「出席者」権限となることに変更いたしました。

児童生徒のアカウント、先生方のアカウントも「出席者」になります。

***つくば市のポリシーでは、発表者であっても児童生徒のアカウントでレコーディングはできません。**

参加者に画面共有を許可し、発表者にするには、参加者リストからひとりひとり権限を付け替えます。

能力	開催者	発表者	出席者
ビデオでの発言とビデオの共有	○	○	○
会議のチャットに参加する	○	○	○
コンテンツを共有する	○	○	
別のユーザーによって共有されるPowerPoint ファイルをプライベートで表示する	○	○	○
別のユーザーのPowerPoint プレゼンテーションを制御する	○	○	
他の参加者をミュートする	○	○	
出席者が自分のミュートを解除できない	○	○	
参加者を削除する	○	○	
ユーザーをロビーから入室させる	○	○	
他の参加者の役割を変更する	○	○	
記録の開始と停止*	○	○	
ライブ文字起こしを開始または停止する	○	○	
ブレイクアウト ルームを管理する	○		
会議オプションの変更	○		
アプリを追加または削除する	○	○	
アプリを使用する	○	○	○
アプリの設定を変更する	○	○	



会議中でも「会議のオプション」が変更できます。参加者全員を一度に「発表者」にしたり、「出席者」にしたりできます。

保存

を忘れずに!

先生のためのTeamsマニュアル



ブレイクアウトルーム

注意

ブレイクアウトルームに入ると、会議の役割が、デフォルトの「出席者」に戻ってしまいます。

ブレイクアウトルームのそれぞれで画面共有などをしたい場合は、「開催者」がルームひとつひとつに入っていく、右図の会議のオプション、またはメンバーリストから役割を変更する必要があります。

Microsoftによりますと、開催者以外でも、特定のメンバーにブレイクアウトルームの管理権限がつけられるよう、機能強化を準備しているとのこと。



投稿の削除

チームの所有者は、自分以外のメンバーの投稿を、削除できるようになりました。

***児童生徒のアカウントでは、仮にチームの所有者になっても、自分以外の投稿は削除できません。**

「チームを管理」→「設定」から、「メンバーアクセス許可」を確認してください。



先生のためのTeamsマニュアル



児童生徒のアカウントでは…

- 会議を開催することはできません。
- スケジュールされた会議が残っていると、終了した会議でも、「会議の詳細」から会議に参加することができます（会議室へのリンクが残るため）。→**児童生徒同士で会議**
- 「今すぐ会議」で開催された会議は、終了すると参加できません（会議室へのリンクが残らないため）。
- 会議を終了させずに先生が「退出」すると、児童生徒はそのまま残ることができます。→**児童生徒同士で会議**
- 会議内のチャットは可能ですが、チーム内でのチャットはできません。先生からのチャットも受けられません。

児童生徒の画面

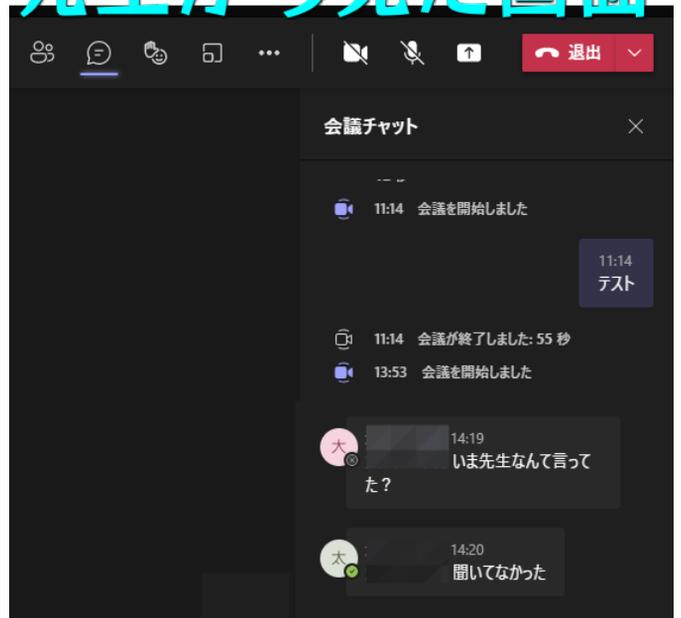
先生のためのTeamsマニュアル



会議チャット

- 児童生徒のアカウントでは、「会議チャット」ができます。
- その会話は、@ (メンション) したとしても、参加者全員がみることができます。
- **先生が会議を終了せずに「退出」してしまうと、残った児童生徒たちだけでチャットや通話が可能です。**

先生から見た画面



児童生徒：自分自身の投稿の削除

- 自分自身の投稿を削除すると、自分の画面には投稿の痕跡が残り、復活させることができます。
- ほかのメンバーには、削除された投稿は見えません。

「チームを管理」から「設定」

児童生徒は自分の投稿も削除できない →